

三小タイムズ

令和2年7月14日発行 校長 辻 久恵

音楽授業（5年1組）

単元名 音の重なりを感じ取ろう

本時のねらい

旋律の重なり方の違いを生かし、歌詞にふさわしい歌い方を工夫する。

学習の展開

○リズム叩き

「クラッピングファンタジー第4番ギャラクシー
～銀河をこえて～」

○「いつでもあの歌は」

自分の思い、意図を発表し合いながら、旋律の重なり方の違いを生かし、歌詞にふさわしい歌い方を工夫していく学習。

ア 斉唱の部分 響きを一つにするフレーズごとの歌い方の確認

イ 多声的2部 互いの声部のかけ合い部分で、気持ちの高まりの表現の確認

ウ 和声的2部 3度、6度音程の和音の響き合いの部分で、互いのパートの音の響きに気を付けることの確認

○振り返り

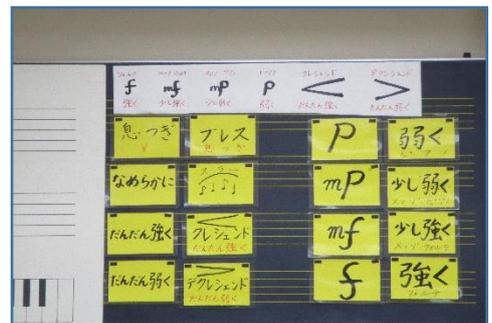
ワークシートに自分が工夫したことを振り返り記入する。

抜粋

- ・強くなるところに気を付ける。
- ・友達、いつでもの部分はやさしいイメージで気持ちを表す。
- ・2声で追いかける部分は下の人と重なってしまうので気を付ける。

○まとめ

音色とは、強さや弱さの中に嬉しさや悲しさが込められていることが表現できることです。自分の思いが伝えられることを目標に頑張りましょう。



使用した物は、毎回消毒しています。

